

ほほえみながら、泣きながら、初は思った　これが、これが、これが、恋

# 朗読 曾根崎心中

愛しかたも、死にかたも、自分で決める

出演 竹元まき子

作 角田光代 / 演出 木村繁

こんな朗読があったのか

第二部

口紅のとき

作 角田光代

群読「こえ」

台本 竹元まき子

出演 竹元まき子・

ことばの会エクセルシア

2014年3月1日(土)・2日(日)

13時開演 11時/15時開演

愛知県芸術劇場小ホール

全席自由(日時指定) 前売 3500円 当日 4000円

チケット：チケットぴあ

中日チケットセンター

愛知芸術文化センタープレイガイド

名古屋市文化振興事業団チケットガイド

後援  
主催

名古屋市・愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・名古屋市文化振興事業団・中日新聞社  
ことばの会エクセルシア